

東 総 令 通 信

令和3年1月6日
京都市立東総合支援学校
第12号



令和3年が静かに幕明けしました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本日、久しぶりに子どもたちが登校する姿を見て、正直、ホッとしました。約2週間なにかと制限のかかる日々のご苦勞を察し、ご家庭のご協力があつたからこそ、無事に今日を迎えられました。ありがとうございます。

さて、この間、私は絵本はもちろん、本を読む時間を多く過ごしました。ある著書にこんなことが書いてありました。「人間にとって必要なのは適応力だ」と。コロナ禍の状況を悲觀的に捉えがちですが、そこでは「諦め」も大事。川の流りに身を任せるように、置かれた状況の中で「何ができるか」をまず考え生きる。私はこの「適応力」という言葉が体内に浸透していくのを感じました。コロナ禍でなくても大切な「言葉」であり、子どもたちにも身に付けさせたい「力」です。

教職員も子どもも前向きに、「今できること」を自ら考え、最大限からだも心も開け放ちめいっぱい活動していきたいと思ひます。また、1年間のまとめの時期に入ります。それぞれ次のステージに向かう準備も整えていく上で、常に保護者の方々と連携を取らせていただく中で、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 森田 香織

12月23日(水)の全校集会の様子

小学部の児童会が司会進行をし、リモートで全校集会を行ないました。校長先生のお話の中では、12月人権月間を受けて、「かつくん」という絵本の読み聞かせがあり、一人一人の違いを認める大切さを話されました。

この後、児童生徒会から、手洗いとうがいとで感染症予防をすること、早寝早起きと運動で体調管理をすること、家ではお手伝いすること、YouTubeやゲームは時間を決めてすること等、冬休みの過ごし方についての呼びかけがありました。



本校ホームページへ
アクセス
できます。



個人情報は本人の許可無く複製、転載することを禁止されています。お取り扱いには十分ご注意ください。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京**都は**く**く**み**憲章」を**実**践しまし**よ**う!

